

7月定例教育委員会会議録

1、開会年月日 令和2年7月17日（金）

2、閉会年月日 令和2年7月17日（金）

3、出席委員氏名

西畑 敦司 名倉 幸子 西田 伊作

吉田 義和

4、委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名

教 育 長 森 継 隆

事 務 局 長 青 木 仁

教 育 総 務 課 長 粕 谷 治

ま な び 推 進 課 長 高 山 仁

ま な び 推 進 課 参 与 吉 岡 昌 則

文 化 財 課 長 今 里 美 恵 子

教 育 総 合 セ ン タ ー 所 長 西 田 智 也

図 書 館 長 河 本 由 賀

市 民 協 働 ・ 女 性 活 躍 推 進 課 長 石 原 康 司

教 育 総 務 課 庶 務 係 長 中 村 亨

5、会議に付した議案の件名

日程第1 議題 第 18号 天理市立幼稚園規則の一部を改正
する規則について（案）

第 19号 天理市立学校における学校運営協
議会委員の委嘱及び任命について
（案）

日程第2 報告 6月市議会定例会の報告について

6、会議の経過議題

開会 午後 2時00分

終了 午後 2時29分

1 教育長

皆さん、こんにちは。

ただいまから、7月の定例教育委員会を開会いたします。

本日の署名委員は、西畑委員と名倉委員にお願いいたします。

まず日程第1、議題です。

議題第18号 天理市立幼稚園規則の一部を改正する規則について
(案) をまなび推進課から説明をお願いします。

1 まなび推進課長

議題第18号 天理市立幼稚園規則の一部を改正する規則について
(案) 説明をします。

資料2ページ、3ページをご覧ください。

この規則の改正につきましては、理由及び概要としましては、天理市立柳本幼稚園園舎の耐震補強工事により、保育室が2室減少したことに伴い、天理市立柳本幼稚園に収容する幼児の定員の改正を行うものです。

「天理市立福住幼稚園80人、天理市立櫛本幼稚園220人、天理市立柳本幼稚園160人」を「天理市立櫛本幼稚園220人、天理市立柳本幼稚園120人」に改めるというものです。

それと合わせまして、平成27年度からの子ども・子育て支援制度の施行により、「就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律」の一部改正に伴い、幼稚園の名称から天理市立福住幼稚園を削るというものです。これについては、平成25年度からやまだこども園になっています。それが平成27年度の子ども・子育て支援制度の施行の際に、名称を変更しておかなければならなかったの

ですがこの度変更することになったということで、規則中の天理市立福住幼稚園を削除するというものです。

以上です。

1 教育長

ありがとうございました。

ただいまの説明につきまして、何かご質問はございますか。

西畑委員。

1 西畑委員

今の説明の確認ですけれども、福住幼稚園が変更されずに残ってしまっていたというのは、その時に処理をしておかなければならなかったものが抜けていた、削っておかなければならなかったものが、今まで手違いで残っていたと、そういうことでしょうか。

1 まなび推進課長

平成25年度にこども園になったときには、残しておかなければならず、山田保育所、福住幼稚園の2つの施設の合わせたものがやまだこども園であるという状況だったのですが、平成27年度の子ども・子育て支援制度ができたときに、認定こども園を完全に1つのものとして、その2つの施設を持たなくてもいいということになりましたので、削除させていただくということです。

1 西畑委員

わかりました。

1 教育長

よろしいでしょうか。

ないようですので、議題第18号 天理市立幼稚園規則の一部を改正

する規則について（案）を承認することといたします。

次に議題第19号 天理市立学校における学校運営協議会委員の委嘱及び任命について（案）をまなび推進課から説明をお願いします。

1 まなび推進課参与

議題第19号 天理市立学校における学校運営協議会委員の委嘱について（案）の説明をさせていただきます。

資料5ページをご覧ください。

天理市立小学校及び中学校における学校運営協議会の委員について、西中学校運営協議委員会委員の寺内正勝様より離任の申し出がありました。寺内様の委嘱を解き、新たに、西中学校から中西俊隆様を委員に推薦するものです。

また、朝和小学校校長より国本英輔様の、北中学校校長より内田和紀様の追加推薦がありました。任期は令和2年7月11日から令和3年3月31日までです。資料として、天理市立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則を6ページに添付しております。

以上、議題第19号の説明といたします。慎重審議のほど、よろしく願いいたします。

1 教育長

ありがとうございました。

何かご質問はございますか。

よろしいですか。

ないようですので、議題第19号 天理市立学校における学校運営協議会委員の委嘱及び任命について（案）を承認することといたします。

次に日程第2、報告に移ります。

6月市議会定例会の報告については、資料を事前に送らせていただいておりますので読み上げを省略させていただき、各委員からのご質問を受けさせていただきます。

何かご質問はございますか。

名倉委員。

1 名倉委員

13ページのところですが、家庭学習支援の動画作成本数が1,000本を超え、県教委からお褒めの言葉をいただいていますとありますが、この1,000本の動画作成というのは小学校のみですか。

1 教育長

小中学校合わせての数字です。

1 名倉委員

前回の教育委員会のときに、教科別に分けるとおっしゃっていて、そういった取組が、いい結果につながったのかなと思うのですが、少し詳細をお聞かせ願えますでしょうか。

1 教育長

詳細とはどういったことですか。

1 名倉委員

私自身すごく興味があることでして、今後、新型コロナウイルス感染症の影響もどうなるかもわかりませんし、また、動画の作成等をしていなければならない状況が起こるかもしれませんので、例えば他の市町村とどういった違いがあったといったことが、もしありましたら教えていただきたいと思います。

1 教育長

他市町村は、おそらく教育委員会が作成しているケースが多いと思います。天理市の場合は、教育委員会でも作りましたけれども、学校の先生方が力を合わせて作っているという点が違うと思います。

動画を作って、YouTubeにアップロードして、そのYouTubeのリンクを天理市の各校のホームページにパスワード付きで貼り付けて、閲覧できる仕組みになっています。また、YouTubeではなくて動画そのもののリンクを貼り付けて見るという形式も、前栽小学校では全てそういう形式でしています。

あと、県教委には、取組の具体例ということで、前栽小学校の動画を見てもらったところ、子どもたちのことも考えられていて、いい出来栄だということで褒めてもらいました。そういった動画が1,000本を超えるというのは、全部で13校ありますので、1校あたり70個以上作るということです。学校によって多寡はありますが、みなさん頑張って作っていただいて、だんだん慣れてきています。特に小学校では、iPadに動画の編集機能があって、撮影した動画を編集して、タイトル等にアニメーションも挿入して、すぐにYouTubeにアップロードしておられました。初めは抵抗感を持っていたようですがけれども、作り始めると、楽しんで作っておられたので、よかったかなと思います。ただ、動画が長くなると子どもたちがずっと見てられないといったことがあります。だから短い動画を作る必要があるかもしれません。5分以内とか、ひよっとしたら3分以内のほうがいいのかもしいです。先生が声だけ出ているとか、先生の顔が出ているとか、PowerPointのプレゼン形式のものとか、いろいろあります。余談ですが、一番見られていたのは、中3の音楽の「春」の動画がかなり視聴

されていまして。また後で見ていただいたらと思います。

1 名倉委員

ありがとうございます。

1 西田委員

先生方にしては大変楽しんで取り組んでいただいていることもありながら、初めてのことで大分苦心されながら、大変すばらしい動画がたくさん出ているということですが、これらは、どの程度視聴されているかというのは、分かるのですか。

1 教育長

わかりますが、全員が見ているとは言えないところはあります。

1 西田委員

せっかくいいものが配信されていながら、視聴についてばらつきがあるというか、見る子は見るし、見ない子は見ないという2ヶ月間の間での差というか、そういう差もこれから埋めていかなければならない一つの課題なのかなというふうにも思います。

1 教育長

生徒を引き付けておくことは難しいのだと思います。やはり、面白ければ見ますが、面白くなければ見ない。天理市での話ではありませんが、実際、ある学校でオンライン授業をされていて、面白い先生の授業は、みんな視聴し続けているけれども、そうでないとどんどん去っていくということがあったと県教委の方はおっしゃっていました。ですので、どうやって子どもたちを引き付けるかということが難しいと思います。やはり長い時間一人で見るというのは厳しいでしょうね。私もネット授業というのを受けたことがありますけれども、なかなか

見続けるというのは難しいですね。やはり興味ある・ないとか、面白い・面白くないとかは人によってあるだろうとは思いますが、難しいとしか言いようがないです。

1 西畑委員

私自身もウェブセミナーが最近多くて、仕事の関連知識のセミナーで動画配信されているものをずっと見るのですが、イベントによれば4時間もあるものがありまして、途中休憩挟みながらですが、4時間も見てられないです。それが子どもであればなおさらで、もっと短いものにしなければならないのは、間違いのない話です。今、お話にも出ていましたけど、学年の中に長けた先生がいるのと、そうでないのとで、子どもたちが見たがるかどうかは全然違うのですよね。大体、知った先生であれば、声を聞けば、あの先生がやっているって分かりますし、そういうのを実際見ていると、この先生は面白いとか、この先生に全部作ってほしいとか思ったりもします。

一番面白くないのは、中学校のリンクで、ラジオ体操の動画をリンクするから見て体操をしておきなさいということがあって、そのラジオ体操のリンク先っていうのがNHKの動画だったということがありました。見る側からすれば体育の先生には、自分で一生懸命やっているところが見たかったと思います。

1 教育長

実際、視聴回数が多かったのがこちらです。

(映像放映)

これは人気あった。僕も3回ぐらい見えています。アニメーションがこってあるのもあって、これぐらいは先生方が出来るようになってい

ます。

ほかに何か質問はございますか。

1 西畑委員

同じく13ページのところですが、音楽では、近距離で一斉に大きな声で歌ったり、楽器を吹いたりすることを避けるように行いますというふうに回答されていますが、NHKでの検証結果によると、楽器の演奏に関しては対話よりも演奏の方が危険が少なく、通常の会話の方がより遠くまで、多くの唾液が飛び、飛沫感染しやすいという結果が出ているそうです。実際に、NHKで検証した結果、楽器の演奏に関しては、75センチから80センチぐらいの間隔があれば演奏しても問題はなかろうということで、演奏中の飛沫よりも楽器の管の中に溜まっている唾液の方がどちらかという課題であるというお話が出ていますので、参考にしていただきたいと思います。県の吹奏楽連盟からも、楽器の演奏に関しては、十分に配慮すれば問題ないというようなことがあるそうなので、少し柔軟に考えていただいて、授業を進めていただければと思います。

1 教育長

答弁では当時の文科省の通達を報告させてもらいまして、昨日、吹奏楽関係の先生から先ほど西畑委員がおっしゃったような話を聞いております。意外でしたが、トランペットなんかはものすごく唾液が飛ぶと思っていたのですが。

1 西畑委員

トランペットは、形状が巻いていますからね。

すみません、あと2点。

先ほどの動画の話とも関連するのですけれども、11ページのところでオンライン授業についてのお話がありました。話としては同じような話なのですけれども、これはすごくいい方向へ向いているなということを感じました。私の娘が、中学校に通っているのですが、言い方はよくないですが、理科の授業が面白くないとずっと言っていました。板書中心で、板書をノートに取ることばかりで、メモ中心の授業というので、すごくその授業を受けたくないと言っていたのですけれども、この休業期間の間に、その先生も動画を作られて、プリントを作られてということになって、学校の授業もモニターで説明をして、プリントに書き込んでというところに、その先生自身が転換されたという例がありました。大分、授業が受けやすくなったと言っています。その辺のノウハウも続けていっていただいで、そうすると子どもたちの授業へ取り組む姿勢がまた変わってくるように思いますので、これはすごくよかったなと思います。

あともう一点ですが、12ページの一番上のところです。セキュリティ面です。家庭学習のルーターについてということで、セキュリティ面での対応はこのところをお願いしておきたいところがあるのですが、ルーターも通信機器ですので、当然、設定上の脆弱性というものが考えられます。返却されたルーターについて、返却されるタイミングでいいとは思いますが、そのファームウェアのアップデートをきっちりしていただいたほうが、セキュリティとしては安心することができる場所ですので、お願いしたいです。

それから、同じ端末を、例えば半年とか1年の間、同じ家庭に置くのではなくて、例えば3ヶ月ぐらいで一度回収するというのも、も

し長期で貸出になる場合、考えに入れておいていただいたほうが安心かなと思いますので、お願いしておきます。

1 教育長

ルーターのファームウェアですか。

1 西畑委員

割と、端末自身はChromebookだったりすると、自動的に更新かかっていたりとかしてくれるのですが、ルーターの通信機器のほうのファームウェアというのは、きちんと更新してやらないとファームウェアは自動ではしないのですよね。メーカーからもそういった情報が来るとは思いますが。

1 教育長

ファームウェアとはどういったものですか。

1 西畑委員

中のプログラムです。このチェックというのは、まめに変えていっていかれたらいいと思います。

私のほうからは以上です。

1 教育長

資料12ページのセキュリティ面の答弁のことは、iPadを貸し出すときに、YouTubeを見られるようにすることでセキュリティを外して、学校で使うときは、元どおりにするという意味です。

1 西畑委員

セキュリティ面というのは、先ほどのルーターのお話のようなこともございますので意見として申しあげさせていただきました。

1 教育長

わかりました。

ほか、何かご質問はありますか。

1 吉田委員

質問ではないですが、先ほど言っていた1,000種類の動画を作られた先生方、頑張られたと思うのですけれども、また今後、登校できないような時がきたときには、また同じことを繰り返されるかと思うのですけれども、今回やったことでノウハウを得られて、さらに能率よく作られると思います。その際にどこかに單元ごとに選んで持ってこられるような動画の題材、そういうものを各先生が学習の進み具合に合わせて適切なものを選んできて、もっと簡単に作れるというふうな方法というのものもあるのでしょうか。今回こういうことがあって頑張られた結果、次もし、同じことが起きた場合に、さらに一段やりやすい、あるいは効果的な方法が使えるのかなということをどうなのかなと思っています。

それと、14ページの反転授業として使うことが考えられますと答えていらっしゃるのですけれども、これは、こういうこともできますよという程度のものなのか、それとも反転授業というものが、一番大事な部分を家でやってきてという、まさに反転する分があるわけですよ。これは将来的には、導入していく流れになるという捉えであるのか、そのあたりはどうなののでしょうか。

1 まなび推進課長

動画の方は、吉田委員がおっしゃるとおり、ずっと継続していかなければならないという部分もありますし、今回は、必要な環境もそろっておりませんでしたので、保護者の方が家からお仕事から帰ってき

て、家で見られるようにということでYouTubeにさせていただきました。動画の素材等については、それぞれの教科書会社さんもかなり力を入れてくれているようなことも聞いておりますので、新型コロナウイルスの第2波、第3波のときには、それも活用しながら、学校のほうはできれば朝の会、学級活動、そういう話し合いの活動にも力を入れながら、授業のほうについてはそういうのも活用しながら作成していったら、少しは継続的に行けるかというふうには考えております。メインは朝の会、終わりの会、そちらで活用していくように持っていけたらなというふうに思います。

1 吉田委員

今回よりもより能率的に対応できるような、そういうノウハウを各学校でも、天理市全体でも続けていけばいいかなと思います。出版社とかNHKとか、そういうところから何か拾えるものがあれば、使いやすいような環境づくりがあればいいかなと思います。

1 教育長

何か、端末1人1台が可能になるようになってきたときに、動画も共有できたらいいですね。「NHK for School」といったものも活用して、それを見て視聴ノートを作るというのも一つかなと思っています。反転授業として使うことが考えられるというのは方向性について聞かれたので、予測として学校で今回作られたような動画とかも予習の材料として、先にそれを見てきて授業の足しにできるのではないかなということで答弁させていただきました。また、教科書会社のものがあるということですが、今、考えているのは、天理市の学校でチームを作って、各学年のこの教科はこの学校が担当してというのが、

もし可能になったら全ての学校が順にできるのではないかなと思います。また呼びかけていきますけれども、それで、子どもたちがいつでも分からないところを動画で見られるとか、あとはAIドリルを買いたいと思っているのですけれども、買えれば、一人でいくらでも進む子は進めるし、分からなかったら何回もそこを練習できるというもので、先生は子どもたちがどれぐらい練習しているのか、どれぐらい正解率があるのかを確認ができるので、AIドリルを使いたいと思います。また反転授業のものができれば、1人1台で有意義な使い方ができるかなと思っています。また、授業のほうで使うのは協働学習に、それをどうやって活かしていくのかということで、これはもうみんなで知恵を絞っていかなければなりません。今日も県教委に聞きにいったのですけれども、誰も今のところ正解は持っていないということで、これからみんなで考えていく必要があるのではないかとということで話を聞かせてもらって来ました。1人1台の使い方としては、やっぱりAIドリルとか動画とか用意した教材を見て、予習、復習するといったことが定番になってくるのではないかなと思います。あとは、協働学習のとき、どういうふうにしていい問題を先生が提供して、そのときに、どういう学びになっていくのかということも考えていく必要があります。

あと、通常の授業はもう今までやっていたプリントがここに配信されて、そこにアプリを使って書き込んでいけます。あと、みんなでファイル共有ができるので、ホワイトボードの代わりに、アナログでホワイトボードに付箋を貼ったものをタブレットとかコンピューター上で共有できるアプリが出ているらしいので、それでホワイトボード代

わりにしていくとか、そういう授業が考えられるということで教えてもらってきました。あと、天理の先生方も、頑張ってどれだけ情報共有できるか、県との情報が共有できるかと思っています。

ほか、何か質問ございますか。

よろしいですか。

これをもちまして、本日の定例教育委員会を閉会いたします。

どうもありがとうございました。

閉会 午後 2時29分